

20 標識工

20-1 木製案内板

特徴

銅板葺きの屋根付きの木製案内板である。

案内板の耐久性を高めるために、案内板上部に銅板葺きの屋根を設けている。

木の良さを活かすために柱には丸太を使用し、角材はプレーナー仕上げ、丸太はロータリー加工、サンダー仕上げとしている。

施工場所

公園内、遊歩道等で施工する。

施工方法

あらかじめ工場で作られた部材を現場で組み立てるか、仮組して現場に搬入する。

基礎部はコンクリート巻立てするとともに、敷き砂利を施工し、排水に留意する。

案内板の下部には敷き砂利を施工し、柱周辺の排水に気をつける。



木製案内板 木製使用量 0.58 m³

施工地：滋賀県彦根市

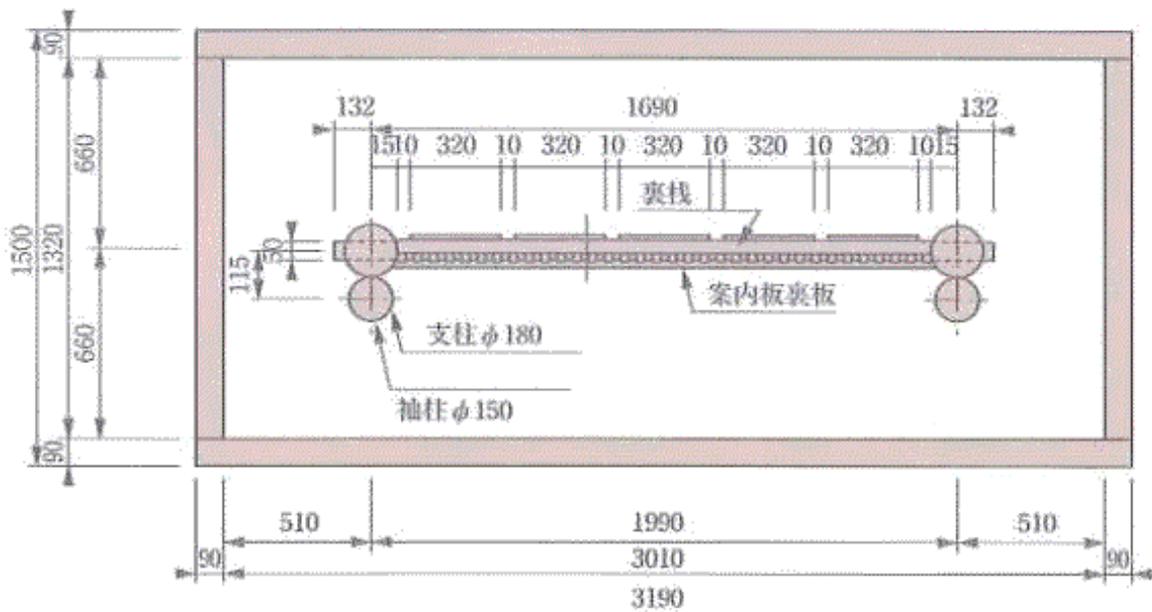
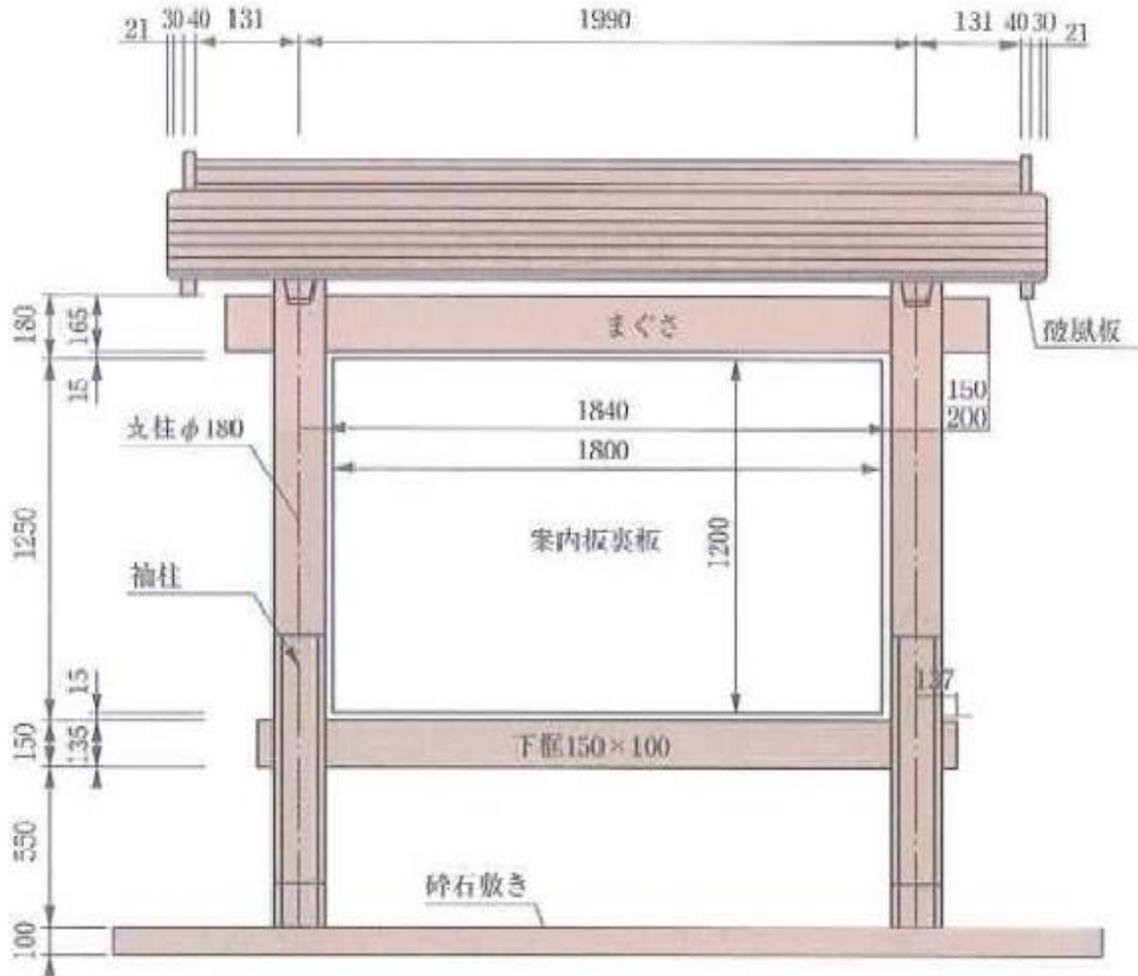
事業名：生活環境保全林整備事業

施工主体：滋賀県

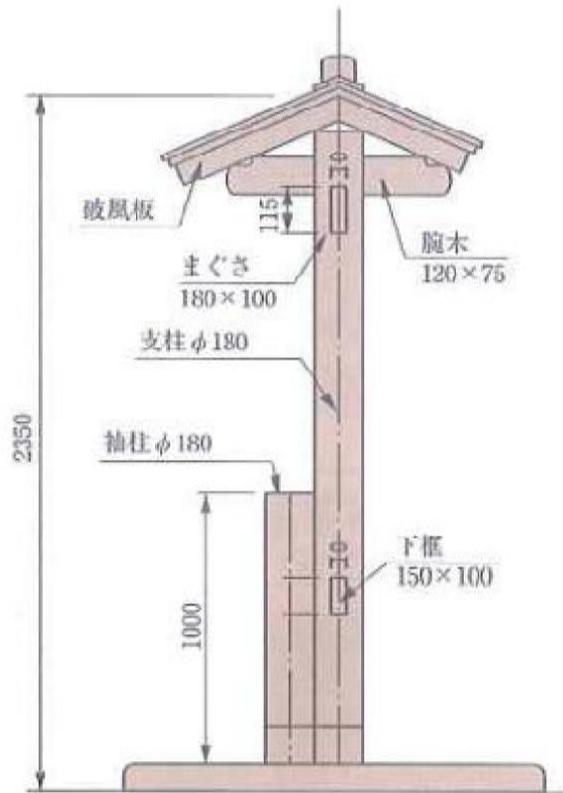
標準図

(単位：mm)

正面姿図



側面姿図



材料・歩掛表

名 称	形状・寸法	数 量	摘 要
支 柱	檜 2小節上 φ180×3,200	2丁	
袖 柱	檜 2小節上 φ180×1,800	2丁	
下 框	檜 2小節上 100×150×2,284	1丁	
ま ぐ さ	檜 2小節上 100×150×2,500	1丁	
案 内 板 裏 板	檜 2小節上 21×136×1,900	10枚	
裏 棧	檜 2小節上 45×50×1,280	6丁	
腕 木	檜 2小節上 75×120×795	2丁	
棟 木	檜 2小節上 120×120×2,692	1丁	
出 桁	檜 2小節上 75×100×2,692	2丁	
化 粧 野 地 板	檜 2小節上 30×285×660	10枚	
化 粧 野 地 板	檜 2小節上 30×285×530	10枚	
広 小 舞	檜 2小節上 15×75×2,850	2丁	
登 り 棧	檜 2小節上 15×75×660	2丁	
登 り 棧	檜 2小節上 15×75×530	2丁	
野 地 合 板	15×900×1,800	3枚	
破 風 板	檜 2小節上 24×75×660	2枚	
破 風 板	檜 2小節上 24×75×530	2枚	
金 物	ボルト等	1式	
案 内 板		1式	
屋根工（銅板葺き）		1式	
塗装工		1式	
防腐加工工		1式	
製作・組立・取付 大工		13人	
普通作業員		6人	

20-2 木製案内板

特徴

支柱及び表示板に間伐材を利用した木製案内板である。

施工場所

案内標識のほか、急勾配あり、つづら折りあり等の警戒標識としても使用する。

施工方法

一般の標識工に準じて施工する。



平成9年度施工

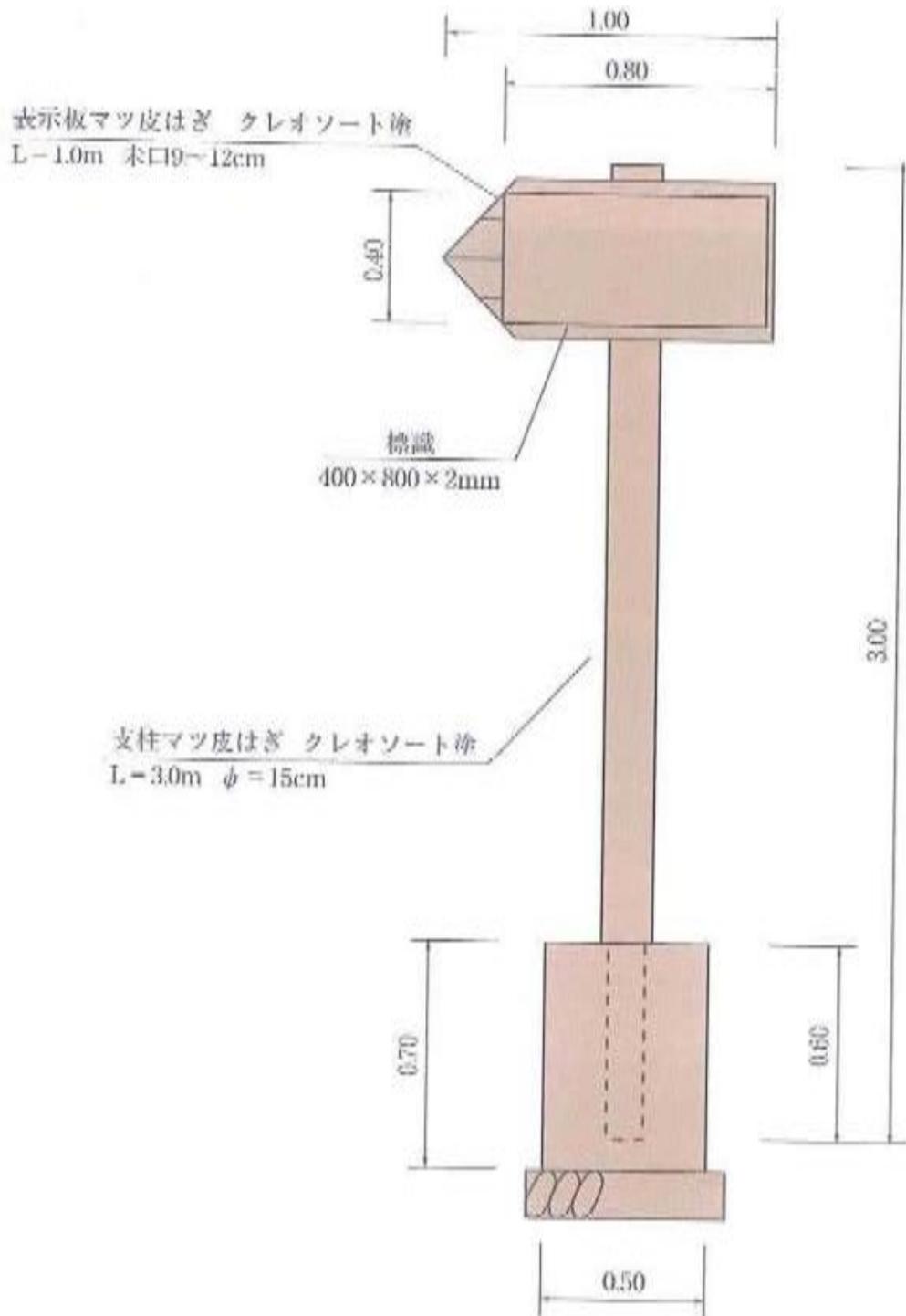
施工地：岩手県東磐井郡藤沢町

事業名：普通林道開設（大峰山線）

施工主体：岩手県

標準図

(単位：m)



材料・歩掛表

(10基当たり)

名 称	形 状	数 量	単 位
案 内 標 識 板	400×800mm 表面アルミ 基板 封入レンズ	10	枚
杭	L=3.0mm 末口径 15cm	10	本
丸	φ=9~12cm L=1.2m	40	本
生 コ ン ク リ ー ト	18-8-40-N	1.8	m ³
型	小型構造物(Ⅱ)	14.0	m ²
バ ッ ク ホ ウ 土 工	礫質土	8.5	m ³
埋		6.7	m ³
世 話 役		0.8	人
普 通 作 業 員		2.6	人
合 計			
当 た り 単 価			